

# 綸 LINK

## 順心病院の理念

### 「地域医療のために全力をつくす」

#### 発刊にあたって



理事長  
栗原 英治  
くりはら えいじ

- 日本脳神経外科学会専門医
- 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医
- 日本リハビリテーション医学会
- 日本神経学会

平素は、当院との病診連携に何かとご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、地域の医療機関の皆様へのホットな情報発信の場として、「順心病院病診連携だより」(綸 LINK)を創刊させていただくことになりました。

おかげさまで、10月1日をもって病院移転1周年を迎えることができました。これも皆様方のご支援ご協力のおかげと感謝すると同時に、地域の医療機関の皆様とのより密接な相互の連携を通し、その中で当院の地域での役割を果たして参りたいとの決意を新たにしているところでございます。

今回創刊させていただく「病診連携だより」を定期的に発刊させて頂くことを通して、地域医療機関の皆様のご意見を頂き、当院のより良い医療体制構築に向け、今後も地道な努力を重ねていく覚悟ですので先生方の御指導御鞭撻の程よろしくお願いいたします。

# 順心病院の医療体制

— 現在と今後の展望 —

## 院長ご挨拶



病院長  
潤井 誠司郎  
うるい せいしろう

- 日本脳神経外科学会専門医
- 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医

平素は地域医療連携、とりわけ脳卒中連携に関しまして、各医療機関の皆様にはこの上ないご支援・ご協力を賜り心より感謝・御礼申し上げます。おかげさまで地域住民の皆様から、この地域はいざ倒れた時にはたらいまわしになることなく確実に診ていただけるから安心、との声を聞く機会が確実に増えてきていると実感いたしております。

さらにスムーズに見えやすい病診・病病連携を目指し日々努力と工夫を重ねておりますが、その一環といたしましてこのたび病診連携だより「輪」を創刊させていただくことにいたしました。当院の様々な情報を、最近のトピックスなども交えながらお知らせして参りたいと考えております。

これまでご要望の多かった脳ドックもこの9月から開始いたしました。24時間365日の救急医療はもとより、脳腫瘍、脊椎脊髄疾患、認知症・頭痛・めまいなどの疾患、さらには外傷を中心に小児患者さんにもたくさん診させていただいております。脳神経外科関連疾患は、内科疾患を主として、外科、整形外科、小児科、眼科、耳鼻科、精神・神経科、産婦人科、腎・泌尿器科等々疾患との関わりも大きく、全ての科の先生方との連携の必要性を感じております。広く各科の先生方に少しでもお役に立てれば幸いです。

また、当院では脳卒中センターとともに消化器センターも置いております。主に大腸・肛門・炎症性腸疾患の診療に力を入れており、今後さらに充実させて参りたいと考えております。この方面の情報もお知らせして参りたいと存じますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 各科紹介

### 脳卒中センター



病院長  
潤井 誠司郎  
うるい せいしろう

当院では脳卒中センターと銘うって24時間365日脳神経疾患およびその周辺疾患患者さんの受け入れをさせていただいております。救急隊からの救急搬送、診療所・病院の先生方からのご紹介はもちろん、患者さんご自身の直接来院も含め、すべての来院形態に対応させていただいております。

急性期脳卒中（脳梗塞、脳内出血、くも膜下出血）、一過性脳虚血発作（TIA）は時間との闘いです。急性期脳梗塞に対するt-PAを用いた線溶療法は4.5時間以内、カテーテルによる血栓除去術は8時間以内との制限がありますが、いずれも早ければ早いほど結果は良好です。またTIAも短時間で脳梗塞に移行してしまう症例が少なくないことが示され、最近では急性期脳梗塞に準じた対応が必要とされています。

当院では、急性期脳卒中患者さんが来院されますと、医師・看護師・薬剤師・放射線技師・検査技師など全部門の者がただちに救急外来に集合し、無駄な時間なく迅速にt-PA治療、外科的手術・血管内治療（手術室・血管内治療室4室で同時並行して治療可能）、また内科的治療へと進めていくソフト面&ハード面の導線が確率されています。

脳卒中を疑った場合には直ちに受診していただきたいと思っております。

### 消化器センター



当院新病院開設にあたり、従来の脳神経外科中心の救急医療からさらに、消化器疾患に対する加療も充実したいとの理事長の考えがあり、小生が招聘され、消化器疾患担当医として昨年6月1日付けで赴任しました。消化器センターとして、1）内視鏡検査と治療；（内視鏡室の拡充、増設、機器の充実、人の増員と技量の充実）、2）外来化学療法；（室の整備、患者様にやさしい環境、治療、担当者の知識、技量の充実）、3）肛門疾患の治療；外来治療と低侵襲治療の充実（内痔核に対するALTA療法、痔ろうに対するseton drainage、内痔核に対する内痔核ゴム輪結紮、硬化療法など）4）炎症性腸疾患（IBD）の治療；（センター化した治療、免疫調節剤投与や生物製剤外来治療）などを現在施行中で、さらに人の増員を計画中であります。近隣の先生方から消化器疾患、肛門疾患、炎症



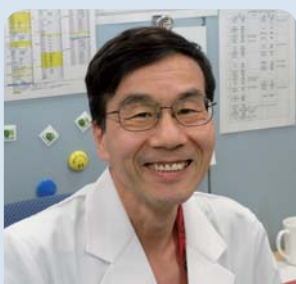
副院長  
 消化器センター長  
**橋本 可成**  
 はしもと よしなり

- 日本外科学会指導医、専門医、認定医
- 日本消化器外科学会指導医、専門医
- 日本大腸肛門病学会指導医、専門医
- 日本消化器病学会専門医

性腸疾患患者などの御紹介、内視鏡検査の予約など頂いておりますが、今後も宜しく御願ひします。特にIBDは病診連携が大切で、レミケードの土曜日投与を当院で施行中で学生さん、仕事で平日休めない方から好評を得ております。遠方からの通院（福井県や徳島県、滋賀県など）、もおられ、TVを見ながらゆっくり休みながらプライバシーの保たれた部屋での点滴は好評です。クローン病については肛門科の先生からは診断を目的とした内視鏡検査の予約をいただき、逆に内科系施設かは肛門病変の外来治療をご紹介頂いており、seton drainageを受診日その場で局所麻酔下に行っています。また、通常の内視鏡検査はもとより、polypectomy,EMR,狭窄拡張などの治療内視鏡もご紹介いただければ幸いです。



救急外来



外科(呼吸器)  
**八田 健**  
 はった たけし

- 日本救急医学会専門医



外科  
**遠山 一成**  
 とおやま かずしげ

- 日本救急医学会専門医
- 日本外科医学会専門医

当院は、日本救急医学会専門医を中心に、脳神経外科とチームになり、24時間体制で救急受入を行っています。

当院は脳外科では全国でも有数の病院であります。外科や救急でもそれに負けない位の活動を行っていきたくと考えています。救急専門医が4名、外科専門医が3名（その内2名は外科指導医）いますので、スタッフ一同力を合わせて地域医療に貢献していきたくと思います。



地域連携室紹介



地域連携室 師長  
**岡本 香緒里** (前列右)  
 おかもと かおり

当院は「地域医療のために全力をつくす」という病院理念のもと脳疾患治療に24時間365日対応しています。そこできかりつけの先生から「いつもと様子が違うから検査をうけてもらいたい」とご紹介をいただき、検査の予約の連絡が入ります。また、救急車で意識のない患者さまが来られた時はご家族だけでなく、ケアマネージャーさん、訪問看護師さんやかかりつけの先生から普段の様子を教えてくださいながら治療やリハビリが始まります。その時々で医療や介護、また医療費や福祉の相談なども地域連携室に飛び込んでいきます。

治療を終えられた患者さまの中には麻痺が残ってしまったり、高次脳機能障害で、今までとは全く違った生活になられることが少なくありません。そこでリハビリ病院への転院支援や、退院後ご自宅で医療や介護を受けて頂けるように退院支援が始まります。このように入院から退院まで、また退院後も安心して生活ができるように、地域の医療機関や介護部門と連携を繋いでいます。

地域連携室には看護師3名とソーシャルワーカー1名、事務員1名が勤務しています。「地域の中でその人らしい生活ができる支援」をモットーに地域のつながりを大切にしたいと考えています。

— メンバー紹介 —

看護師 <sup>あきやま きよみ</sup> 秋山 紀代美(前列左)  
 社会福祉士 <sup>にしむら ちさ子</sup> 西村 知佐子(後列右)

看護師 <sup>むらまつ ゆかこ</sup> 村松 由佳子(前列中央)  
 事務 <sup>さわだ たきこ</sup> 澤田 多喜子(後列左)



## 健康教室のご案内

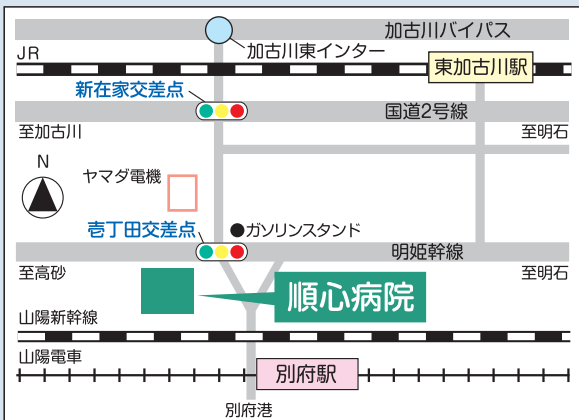
- 12月5日(木) 講師：医師、理学療法士
- 1月9日(木) 講師：医師、薬剤士
- 2月6日(木) 講師：医師、管理栄養士
- 3月6日(木) 講師：医師、理学療法士

## 編集後記

LINKは、「繋がり」を意とし、綸は、その音として「より合わせたひも」をイメージとして生まれました。

順心病院は「地域のために全力を尽くす」の理念のもと、病病・病診連携をすすめ、地域住民のみなさまに「安心・安全な医療を提供」し地域貢献に務めてまいりました。

機関誌創刊にあたり、順心病院の診療状況・地域連携室の紹介などの病院情報発信させて頂くことで、多くの医療関係者各位に今後の連携のお役に立てばと思ひ作成いたしました。年2回の発刊を目標としており、機関誌発行数が増えるたびに、情報共有が密になり一本一本の糸が太く強くなり、病病・病診連携推進が円滑になるよう期待をこめた創刊号ですが、みなさまのお役にたつ機関誌を発行していきたいと思っておりますので、ご感想・ご意見を賜りたいと思っております。



## 順心病院診療時間

平成25年11月1日現在

午前 9:00~12:00、午後 16:00~19:00  
(土曜午後・日曜・祝日除く)

受付は開始30分前から終了30分前まで

▶ 午前 (診療9時~12時)	月	火	水	木	金	土
脳神経外科	●	●	●	●	●	●
内科	●	●	●	●	●	●
外科	●	●	●	●	●	●
循環器内科						●
大腸肛門外科	●					●
呼吸器科				●		●
耳鼻咽喉科		●		●		●
皮膚科		●				

▶ 午後 (診療16時~19時)	月	火	水	木	金	土
脳神経外科	●	●	●	●	●	
内科		●				
外科	●	●	●	●	●	
循環器内科			●			
呼吸器科	●					
整形外科	●			●		

※担当医師により診療時間の変更や休診の場合もありますので、**あらかじめ電話でご確認ください。**

**(脳神経外科は随時24時間対応)**

## 患者様駐車場のご案内

当院は、敷地内に73台の患者様用駐車スペースがあります。受診の方は5時間無料です。ご利用ください。

### 順心病院への交通のご案内

#### ■交通機関ご利用の方

- ・山陽電鉄別府駅下車、北へ500m
- ・JR東加古川駅下車、タクシーで約15分  
東加古川駅前より播磨町行きバスにて壱丁田バス停下車、南へ100m  
※バスの便が少ないのでタクシーをお勧めします

#### ■車をご利用の方

- ・加古川バイパス加古川東インターを降り南（別府港方面）へ2km  
壱丁田交差点を右折し西へ100m
- ・明姫幹線壱丁田交差点を西へ100m